

障害の重い人にとって働くとは？

2024 年度 **いたみ杉の子研修会のお知らせです。** 参加費（資料代等） 各回1000円

いたみ杉の子研修会第3回目のテーマは、「障害の重い人にとって働くとは？」です。

講師に、原田文孝氏をお迎えします。障害の重い人とのかかわりや教育実践、生活年齢の高い人の生活や仕事など生活介護での実践を通して静かに語りかけるように話をされます。どんなに障害が重くても「はたらく」ことの意義や価値があること、また、「はたらく」ことを通して人生の主人公になることなどの話が期待できます。障害の重い人にとっては「はたらく」だけでなく生活や文化を豊かにすることも大事だという視点で「はたらく」ことを考える機会になればと思います。

お忙しいとは思いますが、皆様の貴重な学びの機会となりますよう、ご参加お待ちしております。

■日時：9月6日(金) 17時30分～19時30分

■場所：メゾン杉の子 1階 地域交流室

■講師：加古川 NPO 法人ささゆり会代表

重度障害者通所事業所「さち」所長

原田 文孝 氏

🌸 参加について 🌸

※参加ご希望の方は、FAX、MAIL、またはQRコードにてお申し込み下さい。

(MAILでお申し込みの際は、件名に「参加される研修名」を、
文面に「ご所属・ご氏名・電話番号」を記載下さい。)

※会場は裏面の地図をご覧ください。できるだけ公共交通機関のご利用をお願い致します。

※当日は感染対策にご協力いただき、発熱等体調が優れない方は参加をご遠慮ください。

※なお、今年度から、参加費（資料代等）1000円をいただくことになりました。

🌸 講座に関するお問い合わせは… 🌸

社会福祉法人いたみ杉の子

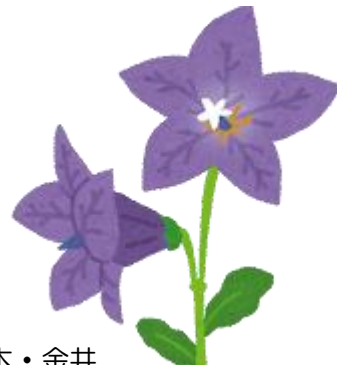
〒664-0006 兵庫県伊丹市鴻池1丁目10番5号 メゾン杉の子 1F

TEL 072-785-3111 FAX 072-779-3077 担当者：発達支援連携室 河南・西本・金井

🌸 プロフィール 🌸

元肢体不自由養護学校、知的障害児特別支援学校で重度障害児や重症心身障害児の教育に携わり、退職後に重度障害者通所事業所（生活介護事業）

「さち」を開設、運営。著書は「重症児の授業づくり」「重症児の心に迫る授業づくり～生活の主体者として育てる」など多数。この4月より『みんなのねがい』誌に「私に人生と言えるものがあるのなら」を連載中。



お申込みは、以下の①FAX フォームか②メールか③google フォーム (QR コード読み込み) でお願ひします。

① FAX 072 (779) 3077

日程	ご所属先 ご連絡先	参加者名
2024年 9月6日(金) 17:30 ~19:30	所属:	①
	TEL:	②
	FAX:	③
	MAIL:	④
		⑤

② MAIL : hattatsu@itamisuginoko.or.jp

③ Google フォーム QR コード



【会場案内図】



🌸いたみ杉の子メルマガ登録をしていただくと、随時、公開研修等の案内を通知させていただきます。
登録申し込み : kouenkai@itamisuginoko.or.jp に所属先、お名前、役職、配信先メールアドレスをご送信ください。 ※メルマガはPCからテキストデータで送ります。